

ひと自然 収穫 豊かな里 東又

ゆたかな広い大地。
のどかで大らかな人柄。
若い力が農業を守り
発展させている力強い
農の里。
どこか大陸的な情景と
豊かなロケーションが漂う
田園風景が広がる。

種馬所 種畜場跡
大正2年、国立種馬所
開設。馬の生産が行われ、
その後、県立種畜場と
なり、畜産振興の拠点と
なった。

帰全農場
昭和26年、本町から初代
総合農業の基礎的指導を
行い、77人の指導的農民を
世に送り出した。
現在は、県立農大の分校
「アグリ体験塾」として、
新たな指導拠点となっている。

奈路
判官神社の祭神は
源九郎判官義経。
立派な神殿と境内の
ツバネガシがみごと。
もう1本の大樹が
神明杉。500年の
大木であり、大迫力。
力強いパワースポット。

たんぼの里の歴史ロコン
藤の川は、600年ほど前の関ヶ原の戦いで兄弟が
分れた加賀藩前田家の家臣、前田八郎兵衛が
讃岐→伊予→福原へ来て、津野氏とともに佐賀の
中津野と向き、八郎兵衛の二男、左三郎が藤の川に
移住して開拓した歴史がある。
ここには、日本では北陸方面に分布している
セイタカアノダテがあり、前田家のために土地
だけに分布が確認されている。(福原と佐賀)
アノダテは、当時は野菜として食べられて
いたことから、前田家が食料として佐賀から持ち
こんだのではないかと考えられている。

その昔よ
九州方面から伊勢参りに
向かう旅人は、この道を通っていた。
古くから交通の要衝。
元和まで年貢米も運ばれていた。
また、この地に鉄道を開設し、
窪川馬車が通れる予定もあった。
昔から開けて豊かな東又は
窪川文明発祥の地として
考えられている。

本堂中心地 アグリ体験塾
畑作振興センター
メタセコイア並木
クラインガルテン
集落センター
海老蔵
花梨
カヌー
藤原鮮魚
カヌーショップ
黒鳥
おみやげ
診療所
上岡商店
郵便局
ほのか

1492年、仁井田五ノ里の
一人、西原貞清が築いた。
新居、津野、窪川の
一部を占有し、強大な
勢力を保有していた。

おまん様伝説
志和のお姫様が、あつたお乳様が
おそれ、父より授けられた鏡により
変身した。そのおと
弘見の天神様に、はだしで逃げ
湧き水をとるおとあし。
後々この水で湧きつゝ天神様に
供えた。
また、この天神様の森へは、はだし
で入ることを許されない。

1つは300年前の江戸時代
より、1つは太平洋戦争時の
食料増産の為に起工。
学徒動員など、戦時体制
のなかで、津野地区
により復興がはじまる
被害の少ないとされ、
貴重な資料。

メタセコイア
並木

